

事業所名

はるはうすkids

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

2月

25日

法人（事業所）理念	仲間と一緒に自分らしく、本人の思いを尊重し、生き生き出来るように支援する				
支援方針	チャレンジ精神「個々の個性がずっと加害焼いていけるよう、諦めず将来に向けてチャレンジ！」 人に好かれる人になろう「18歳の卒後に向けて、個人個人が人との関わりを持てるように」				
営業時間	13時	0分から	17時	15分まで	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	箸の練習（個別課題）、鉛筆の使い方（個別課題）、着替え（制服から私服へ）、時計の理解（個別課題）、体の動かし方（集団活動）			
	運動・感覚	指先を意識する（洗濯ばさみ、ひも通し/個別課題）、バランス感覚を付ける（個別課題/専門的支援）、体幹維持（個別課題/専門的支援）、体の動かし方（集団活動）			
	認知・行動	外出時の危機管理、名詞を覚える（語彙を増やす/個別課題）、ひらがな等の文字の理解（個別課題）、数字の理解（個別課題）			
	言語 コミュニケーション	口頭指示の理解（質問に対しての答え/日常生活）、発語の促し（個別課題）、絵カード・サインを使用して要求を伝える（個別課題）			
	人間関係 社会性	他者との関わり方（日常生活）、絵カード・サインを使用して要求を伝える（個別課題）			
家族支援	年に最低二回、面談を行うが、その他にも保護者の希望に合わせて面談を実施。	移行支援	卒業をする利用児が、次の場所でも活動がしやすいように「個の取り扱い説明書」という名の、引継ぎ書を作成。		
地域支援・地域連携	自治会・町内会で行なっている秋祭りに参加。 ハロウィンで練り歩きを行い、商店街の方の協力をいただいている。	職員の質の向上	年に11回、自社での研修を行っている。 年間で計画を立てるが、その他でもケース会議を行う。 外部の研修も率先して受けれる、研修制度あり。		
主な行事等	4月：入学、進級を祝う会 7月終盤～8月：夏休み（外出、室内イベント） 10月：ハロウィン 12月：クリスマス 1月：初詣 3月：卒業、修了パーティー 通年：外出イベント、季節に合わせた工作、クッキング等あり。				